

平成 30 年 7 月中間期 (平成 30 年 1 月 21 日～平成 30 年 7 月 20 日)
 中間決算短信

平成 30 年 9 月 3 日

ファンド名 純銀上場信託 (現物国内保管型)

上場取引所 東証

コード番号 1542

連動対象指標 東京商品取引所における銀 1 グラムあたりの先物価格を、一定の貴金属業者の提示するフォワードレートで現在価値に引き直した価格に基づく銀地金の標準純度質量 100 グラムあたりの価格

主要投資資産 銀地金

売買単位 1 口

発行会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 URL <http://kikinzoku.tr.mufg.jp/>

代表者名 取締役社長 池谷 幹男

問合せ先責任者 証券代行部 日野 真 TEL (03)3287-9548

半期報告書提出予定日 平成 30 年 10 月 17 日

I ファンドの運用状況

1. 平成 30 年 7 月中間期の運用状況 (平成 30 年 1 月 21 日～平成 30 年 7 月 20 日)

(1) 資産内訳

(千円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
30 年 7 月中間期	5,607,227	(100.0)	△ 2,365	(△0.0)	5,604,861	(100.0)
30 年 1 月期	5,623,223	(100.0)	△ 2,636	(△0.0)	5,620,586	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
30 年 7 月中間期	口 854,250	口 0	口 0	口 854,250

(3) 純資産

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1 口当たり純資産 (③/当中間計算期間末発行済口数)
	千円	千円	千円	円
30 年 7 月中間期	5,607,442	2,581	5,604,861	6,561.15
30 年 1 月期	5,626,341	5,754	5,620,586	6,579.56

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無
 ② ①以外の会計方針の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間末 平成30年1月20日	当中間計算期間末 平成30年7月20日
資産の部			
流動資産			
銀行勘定貸		—	215
未収消費税等		3,118	—
流動資産合計		3,118	215
固定資産			
投資その他の資産 (※1)		5,623,223	5,607,227
固定資産合計		5,623,223	5,607,227
資産合計		5,626,341	5,607,442
負債の部			
流動負債			
未払金		2,852	2,558
仮受金		2,902	—
未払消費税等		—	22
流動負債合計		5,754	2,581
負債合計		5,754	2,581
純資産の部			
元本等			
元本 (※2,3)		5,766,337	5,766,337
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金 (※3)		△ 145,750	△ 161,475
利益剰余金合計		△ 145,750	△ 161,475
元本等合計		5,620,586	5,604,861
純資産合計		5,620,586	5,604,861
負債純資産合計		5,626,341	5,607,442

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	前中間計算期間		当中間計算期間	
		自 至	平成29年1月21日 平成29年7月20日	自 至	平成30年1月21日 平成30年7月20日
営業費用					
受託者報酬			12,539		11,691
その他費用			1,046		1,027
その他の事業費用 (※1)			1,952		3,005
営業費用合計			15,538		15,724
営業損失 (△)			△ 15,538		△ 15,724
経常損失 (△)			△ 15,538		△ 15,724
税引前中間純損失 (△)			△ 15,538		△ 15,724
中間純損失 (△)			△ 15,538		△ 15,724

（3） 中間注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 投資その他の資産の評価基準及び評価方法	移動平均法による原価法により評価を行っております。
2 その他	本信託における消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

（中間貸借対照表に関する注記）

前計算期間末（平成30年1月20日）

※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。

※2 元本は、「財務諸表等規則」第61条に定める資本金であります。

※3 元本及び利益剰余金の変動

当計算期間（自 平成29年1月21日 至 平成30年1月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金			
		繰越利益剰余金			
当期首残高	5,727,388	△ 114,368	△ 114,368	5,613,020	5,613,020
当期変動額					
設定	38,948	—	—	38,948	38,948
転換	—	—	—	—	—
当期純損失 (△)	—	△ 31,382	△ 31,382	△ 31,382	△ 31,382
当期変動額 合計	38,948	△ 31,382	△ 31,382	7,566	7,566
当期末残高	5,766,337	△ 145,750	△ 145,750	5,620,586	5,620,586

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）平成30年7月中間期中間決算短信

当中間計算期間末（平成30年7月20日）

※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。

※2 元本は、「中間財務諸表等規則」第33条に定める資本金であります。

※3 元本及び利益剰余金の変動

当中間計算期間（自平成30年1月21日至平成30年7月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	5,766,337	△145,750	△145,750	5,620,586	5,620,586
当中間期変動額					
設定	—	—	—	—	—
転換	—	—	—	—	—
中間純損失(△)	—	△15,724	△15,724	△15,724	△15,724
当中間期変動額 合計	—	△15,724	△15,724	△15,724	△15,724
当中間期末残高	5,766,337	△161,475	△161,475	5,604,861	5,604,861

（中間損益計算書に関する注記）

前中間計算期間 自平成29年1月21日至平成29年7月20日	当中間計算期間 自平成30年1月21日至平成30年7月20日
※1 その他の事業費用とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による損失であります。	同左

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）平成30年7月中間期中間決算短信

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の時価等に関する事項

（1）中間貸借対照表計上額の時価との差額

中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

（単位：千円）

	前計算期間末 (平成30年1月20日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①未収消費税等	3,118	3,118	—
資産計	3,118	3,118	—
②仮受金	2,902	2,902	—
負債計	2,902	2,902	—

（単位：千円）

	当中間計算期間末 (平成30年7月20日)		
	中間貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	215	215	—
資産計	215	215	—
②未払消費税等	22	22	—
負債計	22	22	—

（2）時価の算定方法

前計算期間末 (平成30年1月20日)	当中間計算期間末 (平成30年7月20日)
①未収消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	①銀行勘定貸 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。
②仮受金 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	②未払消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。

（1口当たり情報に関する注記）

（単位：円）

前計算期間末 (平成30年1月20日)	当中間計算期間末 (平成30年7月20日)
1口当たり純資産額 6,579.56	1口当たり純資産額 6,561.15

（単位：円）

前中間計算期間 自 平成29年1月21日 至 平成29年7月20日	当中間計算期間 自 平成30年1月21日 至 平成30年7月20日
1口当たり中間純損失(△) △ 18.33	1口当たり中間純損失(△) △ 18.41